

黒石エリア別生活マップ



休日はぶらっと...

黒石市街から車で約20分ほど走れば、
日本一の桜で有名な弘前市があり、
約50分ほど走れば県庁所在地の青森市がある。
商業施設や衣食住に便利なお店の他、
観光名所も多いので、休日は市外へのお出かけもおススメ！

山エリア

黒石市の80%は何と「自然景観」!! 山裾に広がるうんざりや、
浅瀬石川の清流、広大な土地など壮大な風景を見渡すことができる。
四季がはっきりしており、五感で季節の移り変わりを体感できるのも魅力の一つ。



MAP ①



MAP ②



浅瀬石川ダム

昭和63年に完成。
ダム湖の周辺には「浅瀬石川ダム資料館」と「道の駅 虹の湖」が整備されて
いる。

カタクリの小径

日本でも有数のカタクリの花の群生地。山奥にひっそりと咲いている3ha
ものカタクリの花は、見頃期間には一般公開される。

豪雪地帯

黒石は全域で特別豪雪地帯。特に山間部は雪深いが、それぞれ泉質の異なる温泉郷が点在していたり、観光スポットも多い。



市街地エリア

かつて「黒石城」が築かれた黒石は、城下町の名残があり、商家や庭園、こみせなどレトロスポットが多い。また中心部には黒石市役所・病院・警察署・駅・東北自動車道黒石I.C.の他、ショッピングモールなどもあり、市民の集いの場になっている。



MAP ③



MAP ④



MAP ⑤



アクロスプラザ黒石

食品スーパー、衣料、生活雑貨、ホームセンターなど総合的な店舗が揃った施設。

東公園

園内には約700本の桜の木が並び、毎年、桜まつりが開催されている。遊具もあるので子どもの遊び場としてもおススメ。

スポカルイン黒石

スポーツ・文化・産業の中核施設。コンサートやスポーツの大会なども可能で、フィットネストレーニング室や図書コーナーなど誰でも気軽に利用できる。

松の湯交流館

十文字カフェ(MAP-⑦)も併設している黒石市民のコミュニティースペース。かつて銭湯だったこの場所は、市民の憩いの場所として生まれ変わり、今ではイベントスペース・休憩所・案内所として活用されている。屋根から突き出ている大きな「松の木」がこの建物の名前の由来。

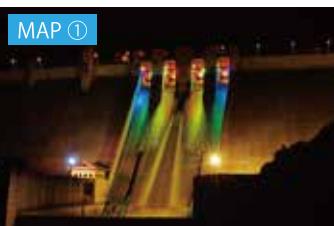


食エリア

黒石を代表する食べ物と言えばやはり「黒石やきそば」。市内には50軒を越えるお店がある。そして、B級ご当地グルメ「つゆやきそば」も忘れてはならない逸品。また、レトロな街並みの中にあるカフェやネオン街も楽しむことができる。



MAP ⑥



MAP ⑦



MAP ⑧



MAP ⑨



十文字カフェ

蔵を改装したアジアンテイストのカフェ。マレーシアから黒石へ移住した店主が考案したメニューは絶品。

よされ横丁

飲食店街が立ち並ぶ歓楽街。長屋風の飲み屋街で、路地裏のまち歩きスポットとしても楽しめる。

レストラン御幸

黒石を代表するレストラン。創作料理や郷土料理など豊富なメニューを取り揃えている。つゆやきそばも提供している。